

アンジオテンシンⅡ受容体拮抗薬(ARB)のフロー図

2023年 3月 初版

ARB (発売順・薬価2022.11)

ロサルタン

先発品 (81.4円50mg/日)

後発品 (18.7～26.1円50mg/日)

カンデサルタン

先発品 (76.4円8mg/日)

後発品 (14.7～39.7円8mg/日)

バルサルタン

先発品 (45.6円80mg/日)

後発品 (18.2～22.8円80mg/日)

オルメサルタン

先発品 (58.8円20mg/日)

後発品 (13.1～29.6円20mg/日)

テルミサルタン

先発品 (75.8円40mg/日)

後発品 (11.1～23.7円40mg/日)

イルベサルタン

先発品 (73.0～76.0円100mg/日)

後発品 (16.0～26.9円100mg/日)

アジルサルタン

先発品 (140.2円20mg/日)

後発品なし

降圧効果が高い

オルメサルタン
テルミサルタン
アジルサルタン

アジルサルタン

日本での最大用量40mgにおいて
他のARBより降圧効果高い

腎実質性高血圧症

カンデサルタン

ACE阻害薬が適切でない慢性心不全
(軽症～中等症)

糖尿病性腎症

ロサルタン

小児適応あり

カンデサルタン
バルサルタン

CYP2C19の寄与率が低い

オルメサルタン
テルミサルタン

100%胆汁排泄

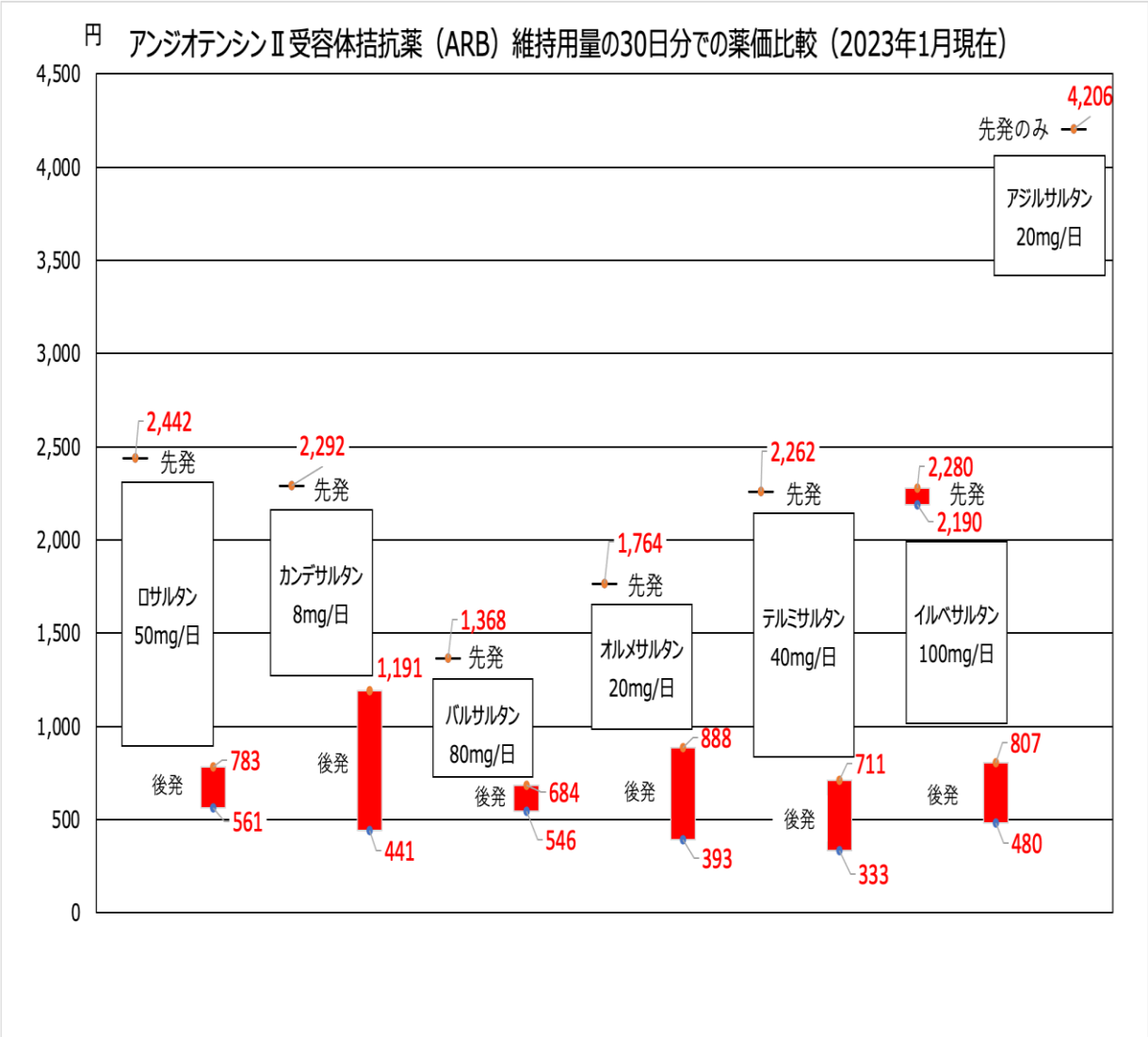
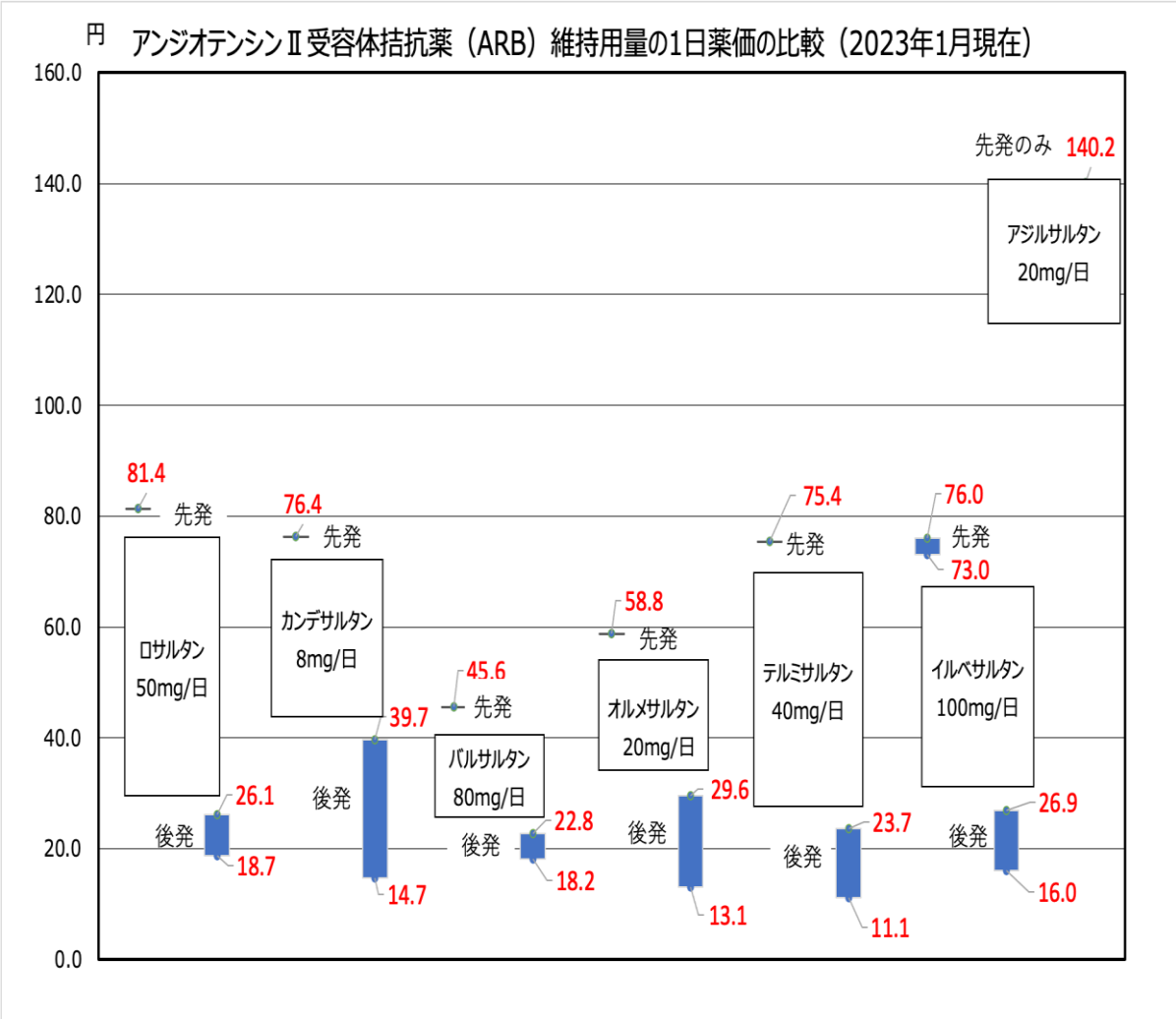
テルミサルタン

ガイドラインにおいて使い分け
について 明記されていない

高血圧治療ガイドライン2019参照

アンジオテンシンⅡ受容体拮抗薬（ARB） 薬価比較グラフ

同一成分でも薬価に差があり、棒グラフとして表した。



効能・効果	第一推奨薬	第二推奨薬
高血圧症	オルメサルタン(オルメテック®) * 承認用量での降圧効果が高い * CYP2C19の寄与率が低い テルミサルタン(ミカルディス®) * 承認用量での降圧効果が高い * CYP2C19の寄与率が低い * 100%胆汁排泄 カンデサルタン(プロプレス®) * 小児(1歳以上)適応あり * 腎(実質)性高血圧症、慢性心不全(軽症～中等症)適応あり	アジルサルタン(アジルバ®) * 日本での最大用量40mgにおいて、他のARBより降圧効果が高い * GEなし

※各適応症ごとに用法用量が異なりますので、ご注意ください。

参考資料;アンジオテンシンⅡ受容体拮抗薬(ARB)配合剤一覧

			利尿剤			Ca拮抗薬					
			ヒドロクロロチアジド		トリクロルメチアジド	アムロジピン			アゼルニジピン		シルニジピン
			6.25m g	12.5m g	1m g	2.5m g	5m g	10m g	8m g	16m g	10m g
ARB	ロサルタン	50m g		プレミネントLD ロサルヒドLD							
		100m g		プレミネントHD ロサルヒドHD							
	カンデサルタン	4m g	エカードLD カデチアLD								
		8m g	エカードHD カデチアHD			ユニシアLD カムシアLD	ユニシアHD カムシアHD				
	バルサルタン	80m g	ロディオMD バルヒディオMD	ロディオEX バルヒディオEX			エックスフォー アムバロ				アテディオ
	テルミサルタン	40m g		ミコンビAP テルチアAP			ミカムロAP テラムロAP				
		80m g		ミコンビBP テルチアBP			ミカムロBP テラムロBP				
	オルメサルタン	10m g							レザルタスLD		
		20m g								レザルタスHD	
	イルベサルタン	100m g			イルトラLD		アイミクスLD イルアミクスLD	アイミクスHD イルアミクスHD			
		200m g			イルトラHD						
	アジルサルタン	20m g					ザクラスLD ジルムロLD	ザクラスHD ジルムロHD			
ARB	テルミサルタン	80mg		ミカトリオ							
Ca拮抗	アムロジピン	5mg					ミカトリオ				
利尿	ヒドロクロロチアジド	12.5mg									

ARB 推奨後発品

オルメサルタン:

「サワイ」「トーワ」「DSEP(第一三共エスファ)」

カンデサルタン:

「トーワ」「サワイ」「ケミファ」

テルミサルタン:

「トーワ」「サワイ」「ニプロ」